

*取り付ける前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使い下さい。

NEW ラジアルマスター共通 /

*この取り扱い説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管して下さい。

*この商品もしくはこの商品を取り付けた車輛を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取り扱い説明書も併せてお渡し下さい。

NISSIN ラジアルマスター-シリンダー (エアブリーダー付 19、17)	商品 NO. (ボディ色/レバー色)
	49140、60192 (ブラック/シルバー) 49141、60193 (ゴールド/シルバー) 49142、60194 (ブラック/ブラック) 49143、60195 (ゴールド/ブラック)

この度はデイトナ「NISSIN ラジアルマスター-」をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
 ご使用前には必ずこの取り扱い説明書をよくお読み下さい。また、取り付け前に必ず商品の内容をお確かめ下さい。
 なお、万一お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店にご相談ください。

特徴

- ・ラジアルマスターシリンダー独特のダイレクト感と微妙なコントロ-ル性を実現。(設定:油圧レオ=小、レオ=大)
- ・6段階レバ-アジャスト機構。
- ・エア抜き用エアブリーダー付き。
- ・ブレ-キスイッチ付。
- ・ダストブ-ツやダストカバ-等の装備で公道使用も安心。
- ・マスターシリンダー本体のシリンダー部に入っている分数の 3/4 19、11/16 17となります。

商品内容

NO	パーツ名	数量	NO	パーツ名	数量
	ラジアルマスター-本体	1		タンク固定用ナットM6	1
	タンクASSY(装着済み)	1		タンクステー	1
	タンクホース(装着済み)	1		ミラーホルダー(ブラック/ゴールド)	1
	ホースクランプ(装着済み)	2		ホルダー(ブラック/ゴールド) ミラー穴なし	1
	タンク固定用キャップスクリューM6	1		ミラー穴埋めボルト(M10xP1.25)	1

警告

- ラジアルマスターシリンダーやブレーキキャリパー単体の整備不良、ブレーキホースの取り付け等の整備に不備があった場合、ブレ-キが効かず追突や転倒等により大怪我や死亡事故につながる危険性があります。取り付けは必ず認証整備工場等の整備士に依頼し、確実に行って下さい。
- ブレーキシステムのエア抜きが不完全な場合はブレーキが効かず追突や転倒等、大怪我や死亡事故につながる危険があります。必ず認証整備工場等の整備士に依頼し、確実に行って下さい。
- 横型マスターシリンダーと比べ、ラジアルマスターシリンダーのエア抜きには整備技術が必要であり、かつ独特の作業手順の理解が必要です。未経験者による作業は、不完全なエア抜き作業や、その他の整備の不備により大事故を起す恐れがあります。取り付け作業は、必ず認証整備工場等の整備士に依頼し、確実に行って下さい。
- マスターシリンダーのサイズ選択を誤ると、「ブレーキの効力の低下」「必要なブレーキ液圧が発生する前にレバーがグリップに干渉しブレーキ効力の不足」等、追突や転倒等の大怪我や死亡事故の原因につながります。装着する車両のブレーキシステムを確認し、適切なサイズのマスターシリンダーをお選び下さい。

注意

注意事項

- ・取り付け作業は設備の整ったオ-トバイ店、認証整備工場等の熟練した整備士に依頼して下さい。
- ・取り付け作業は必ず安全を確保し、車体を安定させた状態で行って下さい。
- ・関連部品は、所定のトルクで適切に締めて下さい。
- ・横型マスターシリンダーとは形状が大幅に異なる為、取り付けスペ-スが確保されているかよく確認して下さい。(ハンドルを直進状態や左右に操作したときやレバー操作時に、ブレーキレバーやラジアルマスターシリンダーボディ、リザーバータンク、ブレーキホース、バンジョーボルト等がカウル、メ-タ-、ケーブル類、スイッチBOX、スロットルハウジング等の車体部分に干渉していない事。)
- ・マスターシリンダ-径が適合した場合でも、無加工で取り付けを保証するものではありません。
 プレンボ社等の他社製ラジアルマスターシリンダーが車体に干渉して取り付け出来ない車両は、この商品も同様に車体に干渉する可能性が高いのでブレ-キパ-ツの取り付け実績、専門知識を持っている販売店にご相談下さい。
- ・ブレーキレバー操作をして、レバー稼動範囲に障害物がない事を必ず確認して下さい。
- ・ラジアルマスターシリンダーは横型マスターシリンダー(タンク別体及び一体式)のピストン径 14にラジアルマスターシリンダーの 17が相当し、横型マスターシリンダー(タンク別体及び一体式)のピストン径 5/8にラジアルマスターシリンダーの 19が相当します。

- ・ 取り付け可能なハンドル径は 22.2 です。これ以外のハンドル径には適合しません。
- ・ バンジョーボルト（別売）取り付け部のネジサイズは M10 × P1.25 です。
- ・ バンジョーボルト取付部は横型マスターシリンダーと異なり、ラジアルマスターシリンダー本体下部に有ります。取り付ける車輻やハンドルに合わせてバンジョーフィッティングを選び、適切なホースの取り廻しを行って下さい。
- ・ ラジアルマスターシリンダーは横型マスターシリンダー及び純正マスターシリンダーバンジョーボルト取り付け位置が異なる為、純正ブレーキホースは使用できません。車輻に合わせたブレーキホースを別途ご用意下さい。
- ・ ブレーキフルードは DOT 4 規格の取付車輻メーカーの指定するものをご使用下さい。また、ブレーキフルードの取り扱いには指示に従って下さい。ブレーキフルードにはシリコン系、グリコール系の2種類がありますが、この2種類は絶対に混ぜて使用しないで下さい。
- ・ ブレーキフルードが塗装面に付着すると塗装を傷めます。付着した場合はすぐに脱脂洗浄して下さい。
- ・ 完全にエアが抜けるまで確実にエア抜き作業をして下さい。適合サイズでもタッチが出ない場合は、ブレーキシステム内にエアが混入しています。再度エア抜き作業を行ってください。
- ・ 取り付け後約 100 km 走行しましたら各部を点検してネジ部等の増し締めを行って下さい。その後は約 500 km 毎に必ず点検を行い、同様の増し締めを行って下さい。
- ・ 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検して下さい。
- ・ この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をすることがあります。また、文中に御紹介した商品についても同様です。予め御了承下さい。
- ・ 補修部品は、当社が指定した専用品をご使用下さい。横型マスターシリンダーやセミラジアルマスターシリンダーと互換性が無い部品が多数を占めます。

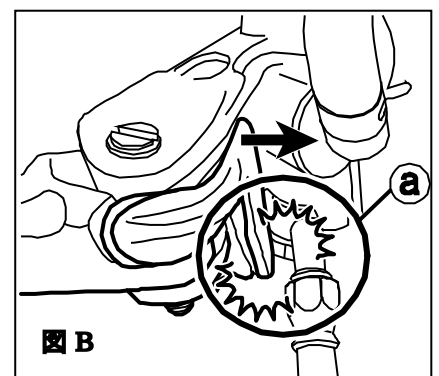
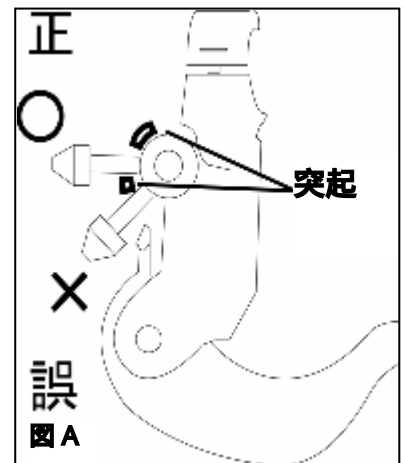
バンジョーフィッティング取付注意事項

ラジアルマスターシリンダーは純正横型マスターシリンダーとブレーキホース取り出し位置や角度が異なる為、「ブレーキホースがハンドル、フロントフォーク等に干渉」「ブレーキレバーとバンジョーフィッティングが干渉(後述)」等の症状が発生するため、ほとんどの場合は、ブレーキホースの交換が必要になります。ハンドル形状と下記の記載事項を参考にし、ブレーキホースの長さやバンジョーフィッティングを選んで下さい。

曲げ角度の浅いバンジョーフィッティングを使用するとハンドルバーに接触する可能性があります。当社車輛装着例の写真を参照して下さい。

バンジョーフィッティングをラジアルマスターシリンダーの図A(取り付け状態の下から見た図)の方向に来るように仮組みして下さい。1. 軽い力でレバー操作をして**図Bのaの部分**が接触しないことを確認してください。その後バンジョーボルトを規定トルクで締め付け、バンジョーフィッティングを固定してください。AのX方向に取り付けますと図Bのaの部分**がレバー操作時に干渉し、その状態で握り込んでしまうと写真CのXの様にレバーが変形してしまいます。写真CのXのレバー状態で使用しますとレバーが正規の位置に戻らない為、「エアが抜けない」、「ブレーキの引き握り」等の症状が発生する為、最悪の場合走行中にブレーキがロックし転倒の原因になり、重大な事故や怪我に繋がります。**

1. (正)の方向に約1ミリ程度の突起が2個あります、その間の溝の上にバンジョーフィッティングがくるようにして下さい。



写真C

⚠注意

取付時のブレーキレバーとバンジョーフィッティングの干渉は、ブレーキレバーの**変形を留意に引き起こします**。ブレーキレバーに**打痕のある場合**は外観上に問題が無くともブレーキレバーは**変形**していますのでブレーキレバーの交換を行って下さい。(ブレーキレバーの**変形は保証の対象外**です。)

また、レバーを操作しても、図Bのaの部分**が干渉しないよう**、バンジョーフィッティングの取り付けは**確実に**行ってください。

ブレーキレバー操作をした際にスイッチBOXやスロットルケーブル、スロットルハウジング等がブレーキレバー稼動範囲にある場合は、操作に障害の出る部品の位置変更を行ってください。

使用できるバンジョーボルトのサイズは、M10 × P1.25。(締付トルク 25~30N・m)
また、ガスケットは必ず新品をご使用下さい。

ラジアルマスターシリンダー取り付け手順

全ての作業はブレーキフルードが車体や衣服に付着しないよう、ウエス等で保護しながら作業を行って下さい。

万が一付着した場合は、水道水で洗い流すか、脱脂洗浄剤を使用して確実に油分を取り除いてください。

1. 純正マスターシリンダーやブレーキホースのフルードを抜いて下さい。
2. 純正マスターシリンダーから、バックミラー、ブレーキスイッチハーネスを接続部から外して下さい。
3. 純正マスターシリンダーから、バンジョーボルト、ガスケット (× 2) を外し、ブレーキホースを外します。
4. 純正マスターシリンダーの取り付けボルトを外し、車体から取り外します。(純正マスターシリンダーのフルードは必ず抜いて、脱脂してから保管して下さい。)
5. ラジアルマスターシリンダーを、ミラーホルダー (又はホルダー)、六角穴付ボルト (M 6 × 2) を使用してハンドルバーに取り付けます。
6. ミラーホルダー、ホルダーを取り付ける際はホルダーのマーク (U P) を上に向けて、2本の取り付けボルトの上側のボルトを先に締め付けてからレバー角度を調整した後に下側ボルトを締め付けて下さい。上下均等に締めるとホルダーが締めきりなかったり、折れたりする場合がありますので必ず順序を守って締め付けて下さい。
7. ブレーキスイッチハーネスを接続します。
8. タンクステーに タンク固定用キャップスクリューM6、タンク固定用ナット M6 を使用し タンク A S S Y を取り付けます。
9. ミラーホルダーに タンクステーを挟んで、バックミラーを取り付けます。バックミラーの取り付けネジサイズは (M10 × P1.25 / 右ネジ) になります。また、ミラーを装着しない場合は ミラー穴埋めボルトを使用して下さい。
10. ブレーキホースを ラジアルマスターシリンダーに取り付けます。上記 **バンジョーフィッティング取付注意事項** を確認し、取り付けを行って下さい。
11. リザーバータンクのフタを外し、ブレーキフルードを注ぎエア抜きを行います。使用するブレーキフルードは取付車両メーカー指定品をお使い下さい。
エアが抜けづらい時は当社商品 : M Y T Y V A C (品番 3 9 3 2 9 / 価格 ¥ 7 , 0 0 0 税抜) やエア式ブレーキフルードブリーダー (品番 4 3 1 6 9 / 価格 ¥ 1 2 , 0 0 0 税抜) をお勧めします。
12. ラジアルマスターシリンダーのタンクホースを握ったり、レバーを何度かストロークさせたりして、ラジアルマスターシリンダー内のエアをリザーバータンク側へ逃がして下さい。
13. レバーに多少タッチが出るまで行って下さい。
14. エア抜きのホースをラジアルマスターシリンダーのエアブリーダーにつなぎ、レバーを何度かストロークさせ、握った状態でラジアルマスターシリンダーのエアブリーダーをゆるめエアを抜きます。レバーは握ったままの状態ではエアブリーダーを閉めます。キャリア側も同様の作業を行います。この作業を完全にエアが抜けきるまで何回か行って下さい。エア抜きが終了したらラジアルマスターシリンダーのエアブリーダーを 4 ~ 7 N ・ m で締め付けてください。
締め付け不足、または過度の締め付けはフルード漏れの原因になります。キャリアのエアブリーダーは車両のサービスマニュアルを参照して規定トルクで締め付けて下さい。
15. エアが抜けにくい場合は、エアがエアブリーダーやリザーバータンクから抜け易い様にラジアルマスターシリンダーの取り付け角度を変更することも効果があります。
16. レバーを何度かストロークさせた後、タッチの確認、ブレーキの効きの確認を必ずして下さい。
17. ラジアルマスターシリンダー、キャリア、またその他の場所でブレーキフルードが付着している部分をブレーキクリーナーなどで脱脂して下さい。また、エアブリーダーの穴とマスターシリンダー、キャリアボディのエアブリーダーねじ穴部にもブレーキフルードが残りやすいため入念に脱脂をして下さい。(ブレーキフルードは、塗装を傷める恐れがありますので、完全に除去して下さい。ブレーキフルードが残りやすい箇所は、入念に脱脂をして下さい。)
構造上ラジアルマスターシリンダーのエアブリーダーはブレーキフルードが残りやすい形状になっています。 **走行中にエアブリーダー部周辺からブレーキオイル滲みの症状は、大多数が洗浄不足に起因して残留オイルがにじんでくる症状**です。確実にエアブリーダー内部の残留オイルの脱脂洗浄を行って下さい。
18. 最後にプレ - キレバ - を強く握った状態で、レバ - 位置が変化しない事、又、プレ - キホ - ス、バンジョー取付部分等からフル - ド漏れ等のない事をご確認下さい。
19. その他部位に取り付けに異常のないことを確認し、作業は完了です。

上記作業でもエアが完全に抜けきらない場合はキャリアに直接ブレーキフルードを押し込む、又は吸い出すタイプの特殊工具を使用し、エアを完全に抜いて下さい。

エア抜き作業は必ず認証整備工場等の整備士に依頼して下さい。使用するブレーキフルードはメーカー指定品をお使い下さい。

⚠️ 注意

エア抜き作業は、マスタ - シリンダ - の状態のみならず、関連するプレ - キ部品の具合によってエアが抜けにくい事があります。キャリア - の場合 4 P O T よりも 6 P O T が構造的にエアが抜けにくい傾向がありますが、手順を理解した作業を行えば、手間はかかりますがエアは必ず抜けます。一連の作業でプレ - キフル - ドを大量に使う場合も当然考えられますが、関連する部品のエア抜き (安全の為) には必要不可欠ですので、手間を惜しまず確実な作業を行って下さい。

装着写真

ZRX1200S



ノーマルハンドル
バンジョーフィッティング/サイド 20° 品番(45282)

CB400SFVTEC



45340 ハンドル
バンジョーフィッティング/45° 品番(45281)

モンスター1000S



17407 ハンドル
バンジョーフィッティング/45° 品番(45281)

バンジョーフィッティング選びのポイント

ラジアルマスターシリンダーのブレーキホース取り付け位置の関係上、角度の浅いフィッティングを使用するとハンドルバーに接触する可能性があります。バンジョーフィッティングは45°～70°またはサイド20°の物をおよその目安としてご使用下さい。

補修部品

17マスター/ 19マスター

品名	パーツNo.	標準価格(税込)	備考
タンクセット	36205	¥2,415	タンク ASSY、ホース、ホースクランプ x2
リザーバータンクホース	38114	¥1,260	全長330mm、汎用タイプ。NISSIN専用
ミラーホルダー(ブラック)	36206	¥1,575	バックミラー取り付け用ハンドルホルダーM10正ネジ(ヤマハ用逆ネジ不可)
ミラーホルダー(ゴールド)	36207	¥1,575	
ミラーホルダー(シルバー)	36208	¥1,575	
タンクステー(シルバー)	24341	¥840	リザーバータンクとミラーホルダーをつなぐステー
ボルト&ナット	36211	¥158	リザーバータンクとタンクステーを固定するねじ
ホースコネクタセット	42428	¥1,050	コネクタ、リング、クリップ、ラバーブーツ x1
ハンドルホルダー(ブラック)	43099	¥1,260	標準装備品(ミラー取付穴なし)。横型マスター(従来品)のゴールドとは色が違います(取付は可能)
ハンドルホルダー(シルバー)	43100	¥1,260	
ハンドルホルダー(ゴールド)	43101	¥1,260	
補修用ブレーキレバー(シルバー)	49564	¥5,040	
補修用ブレーキレバー(ブラック)	49565	¥5,040	
ラジアルマスターリペアKIT 19	62062	¥3,465	19用マスターシリンダーのリペアKIT
ラジアルマスターリペアKIT 17	62061	¥3,465	17用マスターシリンダーのリペアKIT
ラジアルマスター用ブレーキスイッチ	62063	¥1,838	